

# 特 集

- •新施設、本格稼働中!
- ・巻末付録「データでみる Homedoor」

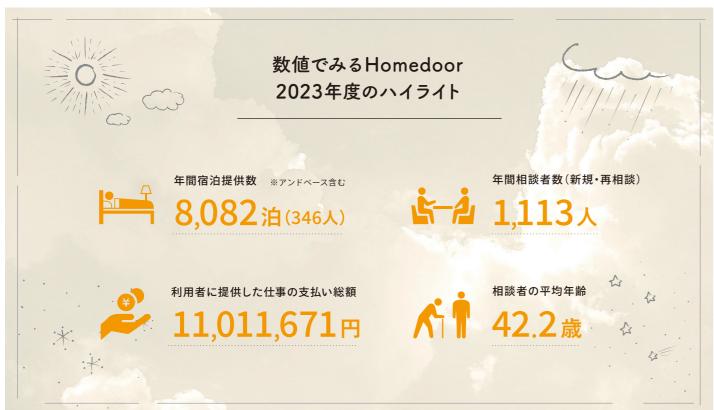
認定NPO法人 **Homedoor** 2023年度 年次報告書























|

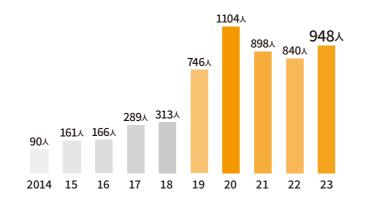
# データでみるHomedoor 相談状況の推移と現状

ホームレス・貧困問題の多様化は、相談者の若年化などからも明らかとなっています。

また一度住まいの確保に至った人からの再相談も多く、ホームレス状態から脱却した後の定着支援にも注力する必要があります。

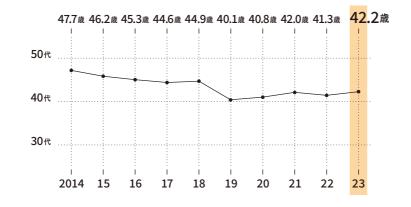
# 新規相談者数の推移

コロナの影響で相談者が大幅増となった 2020 年度以降、新規の相談者は減少傾向にありまし たが、2023年度は再び増加に転じました。



# 平均年齢の推移

2018年度以降30代以下の相談が全体の4割 以上となっており、穏やかではありますが、過去 10年で相談者の若年化がすすんでいます。

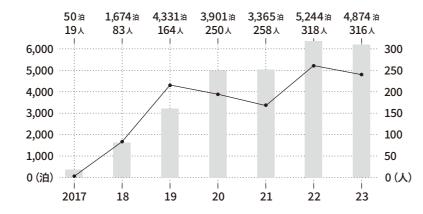


# 年間宿泊数、宿泊者数の推移

宿泊者数および泊数はアンドセンターと臨時の ホテル手配より算出しています







# 6つのチャレンジでみる 2023年度のハイライト

相談に至る背景が様々だからこそ、多様な選択肢を用意することが重要だと考えています。

各チャレンジを通じて、生活が安定していくようにサポートを行っています。日々改善点を洗い出し、精度を高めるチャレンジをしています。

# 届ける



無料インターネット電話を活用した電 話相談を開始しました。携帯料金の滞 納が続くと通話はできなくなりますが、 携帯端末とネット環境があれば通話可 能なシステムを導入し、電話代をかけ ずに電話相談ができるようになりまし た。その結果、メールだけでは状況が 理解しにくい方ともスムーズにコミュニ ケーションが取れることが増えました。

# 選択肢を広げる



相談者に一層多様な選択肢を提供で きればという思いから、2023年度よ り初相談者に向けてより丁寧に公的 な支援や既存の制度の説明も行うよ うにしました。制度への誤解を解く きっかけになる一方、相談者の多くが 抱えているニーズが明らかとなり、真 に必要な制度や理想の施設を考える 契機ともなりました。

# 暮らしを支える



アンドセンター利用者・宿泊者向けに 『ホムド文庫』の充実を図りました。こ れまでも小説やマンガは置いていたの ですが、新たに『人生を変えた一冊キャ ンペーン』を行い、寄贈者の心の支えと なった本を Homedoor の団らんスペー スに置くようにしました。「じゃりン子 チエやん!」と懐かしそうに読む光景 にほっこりしました。

# 働くを支える



身分証や携帯電話がなくてもできる仕 事を増やしたいという思いから、新た にUR都市機構さまより団地の駐輪場 管理の仕事を受託しました。今回を きっかけに17人へ新規で仕事の提供 ができました。部屋でできる封入作業、 白転車を動かす作業など複数の仕事が あったことで、それぞれの状況に応じ た仕事の提供ができました。

# 再出発に寄り添う



滞納などにより携帯電話の新規契約 が難しい人でも Homedoor の事務所 で携帯電話の契約ができるように『誰 でもスマホ』との業務提携を開始。こ れにより衣食住に加えて携帯電話を即 日で提供できるようになり、ホームレス 問題と「通信の貧困」を同時に解消す る新たな支援スキームを実現しました。 就職活動がしやすくなったとの声も!

# 伝える

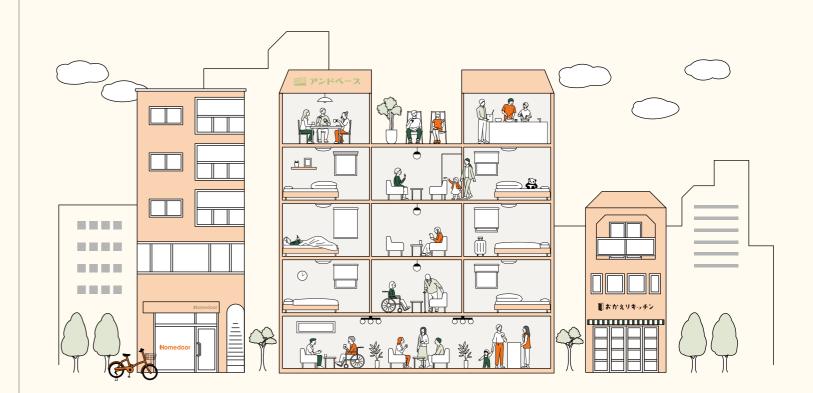


Homedoorの日常や新施設・アンド ベースについて YouTube で連続 100 日間、動画や写真を投稿する『100日 チャレンジ』を実施しました。施設利 用者・協力企業の皆さまにもたくさん ご協力いただき、Homedoor の笑い あり波乱ありのリアルな日常をお届け できたのではと思います。ぜひご覧い ただけると嬉しいです!

# 新施設、本格線動中!

困窮状態に陥った多様な層を受け入れる

インクルーシブシェルター『アンドベース』



# 2023年、新施設『アンドベース』が始動! 貧困と孤立状態にある人に選択肢と居場所を届けます。

2010年に活動を開始した認定NPO法人Homedoorでは、 ホームレスの人々を対象に路上脱出のための支援を行ってきました。 ところが、活動を続けるなかで、ネットカフェや友人宅を転々としている若者や、 家賃滞納で家を出ないといけないファミリー世帯、国籍や障害、 年齢が理由でひとり暮らしが困難な人といった相談者層の広がりを感じました。

自分の状況・特性を踏まえながら就労支援を受け、ゆっくりと将来を考えられる機会。 家族で不安を感じることなく過ごしてもらえる個室シェルター。 多様な層が交わりながら、次のステップへと歩みだせるスペース。 そんな場所が必要だと感じました。

そして誕生したのが、インクルーシブシェルター『アンドベース』です。





# アンドベースは、様々な相談者を受け入れるインクルーシブシェルターです!



# 若年層の相談者

Homedoorへの相談者の約半数が、10~30代の若年層です。その特徴として、生育環境に課題があったために、非正規雇用を転々としている人が多いという調査結果が出ています。『実家』というセーフティネットの欠如は、経済面だけではなく、精神面にも大きな不安となります。アンドベースでは、そういった若者を対象に、長期間滞在が可能な就労支援付き宿泊施設を提供します。



# 母子などのファミリーでの相談者

セキュリティを高めた女性・母子専用フロアを設置し、様々な理由で単身・母子での生活を余儀なくされた人たちの受け 入れを新たに開始します。既存の行政シェルターには様々な制限(一緒に入居できる子どもの年齢や人数、携帯電話な どの所持禁止、外出制限、通勤や通学ができないなど)があり、共同生活となります。このため、シェルターへの避難を 諦めてしまう人も数多くいます。アンドベースでは、当事者のニーズに合わせて柔軟に対応し、『断らない支援』を展開し ていきます。



# 高齢や障害が理由で介護などの支援が必要な相談者

既存のシェルター『アンドセンター』では、せまく急な階段しかないため、歩行が困難なホームレスの人々の受け入れが難しいという課題がありました。そこで、アンドベースはエレベーターを設置。障害者や高齢者も幅広く受け入れることができます。基本的な生活支援の提供はもちろん、本人の希望に応じて、連携している医療機関での受診や障害者手帳の取得、福祉サービスの利用を調整し、地域でのひとり暮らしができるようにサポートします。



# 3月:改修工事が終了、本格オープン!

改修工事が終了し、団らんスペースや相談室、 女性専用フロアのキッチンなどが完成し、本格 オープンをすることができました!



改修工事の 様子はコチラ



# 12月:100日チャレンジ、スタート!

100日後に完成するホームレス支援施設として、『アンドベース 100日チャレンジ』をスタートしました。YouTubeのHomedoor公式チャンネルで、改修工事の様子をお伝えしました!



100 日チャレンジは コチラ

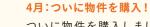
# 人生の再出発を応援! アンドベースができるまで

2015年より、生活困窮者へのシェルター運営を始めた Homedoor。 年々増していく宿泊ニーズと多様化する相談者のニーズに対応すべ く、この3年ほど物件探しを続けていたところ、全ての条件に合致す る元ホテルの物件に出会いました!



# 5月:開始早々、はじめての入居者が!

活かして働きたい」とテレビの特集で語られていました。



ついに物件を購入しました!嬉しさがありつつも、融 資を受けるのは初めてだったので戦々恐々です…。

6月:入居者がのべ38人に!



# 5月:大阪府知事、大阪市長が視察に!

吉村大阪府知事と横山大阪市長が揃って、アンドベースの視察に来られました。全室個室で綺麗なアンドベースに非常に驚かれていました。



# 4月:セミナールーム完成!

株式会社インターオフィスさまをはじめとする企業さまからのご協力で、ほぼ寄付で家具を集めることができました。その結果、セミナールームが完成し、早速就労支援セミナーや金銭管理セミナーを開催できるようになりました。



講座の様子は

# Infomation - 活動を応援してください

# アンドベースを支える3,000人のサポーター絶賛募集中!

アンドベースの運営のためにはランニングコストとして月300万円が必要です。 1口1,000円/月~のご寄付で、Homedoorの新たな取り組みを応援してください。

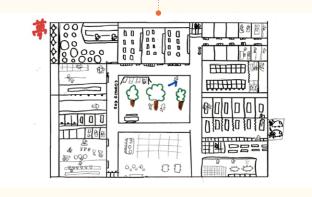


特設サイトはコチラ



# 7月:特設サイトがオープン!

アンドベースの特設サイトがオープン!サイトは 事務局長・松本の大学時代の友人が応援価格 で作ってくれました♪



# アンドベースの原点は、夢の間取り図から

「どんな状況に陥ったとしても、あそこに行けばなんとかなる」そんな場所を目指して、理事長の川口が高校生の頃に描いた夢の間取り図。アンドベースも、ここからスタートしました。



団体の沿革は コチラ



# Voice - 利用者の声

これまでは一人で悩み同じ失敗を繰り返してきましたが、アンドベースに住んでから Homedoor のスタッフさんと話し合いながら生活基盤を整えて、医療や福祉との繋がりも増えました。アンドベースに住んでよかったところは、①必要な情報を知れること、②すぐにスタッフに相談できること、③住みやすくて自炊もしやすいこと、④入居者をはじめいろいろな人とお話できること、です! ゼットさん(仮名)/入居者・30代

# 選択肢を広げる

みを丁寧に紹介し、それぞれにあった選択肢を相談の選択肢を知らないことも。まずは不安を受け止め家族からの暴力など、安心できる生活の経験が少な

止 めい \*

者と一緒に探ってい、公的制度や民間Eい相談者は働いても

て間目

はなった。

取り組外

Challenge





になり、 や金 銭管理 の が 大トきト

を確保でき センタ は短期間で新たな住 る利点がある一方、

は一人暮らしに移行せざるをえないは一人暮らしに移行せざるをえないは一人暮らしに移行せざるをえないは一人暮らしにりまって「じっくり就職活動をしたい」「アンドベースによって「じっくり就職題がありました。2023年度は課題がありました。 がる

# Voice - スタッフの声

相談者との面談時に「アンドセンターを出た 後が不安なんです」という声を聞くことも多 く、アンドベースでの長期的な支援を選択 肢として提案できることは、支援する側に とっても大きな安心感がありました。

**永井悠大** / 相談部門長







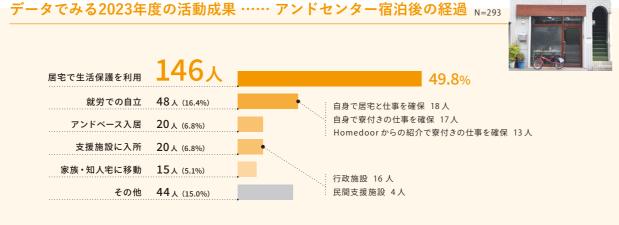
初回相談



シェルター の提供



他機関との 連携





毎月行っている 談 ペ ー 広 報 ェ できるインター H o m e d o o r 痛感し 様は のウェブサイ る女性相談者 世帯や女性の来所が増えまし あり 々な媒体で情報提供す ェブ情報掲示板『ジモテ -ジより、 ンター たところ、 者は「これまで支援団体の来所が増えました。あころ、地域で暮らす家族掲示板『ジモティー』でいるお弁当つき相談会を ーネット電話を導入し リンクリックで利用 ロンクリックで利用 トや S N S た」と語って る必要性 を見たこと

でのアウトリ

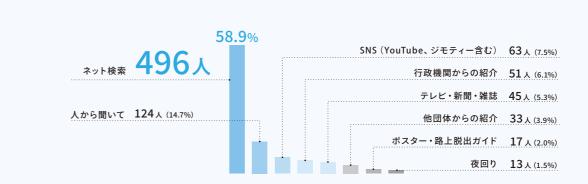


# Voice - スタッフの声

無料インターネット電話の導入により、ある相談者は「所持 金が尽きて途方にくれていた時に Homedoor のウェブサイ トから電話をかけることができてとても安心しました。メール だけだったら諦めていたと思います」と語ってくれました。海 外の相談者からインターネット電話がかかってくることもあ り、より多くの人と繋がれるようになった手応えがあります。

松本浩美/事務局長

# データでみる2023年度の活動成果 …… Homedoorを知ったきっかけ N=842



1 店頭ポスター

届け

が増えています。変化する相談者路上生活者は年々減少傾向にあ

深夜営業店舗を転々とす

る『見えにくいホー

チを行っています。-ムレス』の人たちからの相談

多様な方法で

Q

WEB広告 バナー



# 『おかえりキッチン



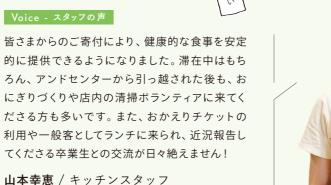
2021年6月にオープンした『おかえ りキッチン』。相談者への無料での 食事提供は続けつつも、飲食店特 有の課題にぶつかった1年でした。 集客アップのため、メニュー開発に も力を入れたり、就労支援としてア ンドベース利用者を雇用したりと 様々な挑戦をしてきました。

いもスタッフが把握して一人ひとりのアレル バンクから届けられた食材 とい食事をつくっていまい、こっそがら届けられた食材をいりのアレルギーや好きなが出握し、食べられお弁当作り(毎日とはいる年度は人員の補強を行る年度は人員の補強を行います。相ががいましい。



バレンタインはハートのライス ぴ







一日密着はコチラ

おかえりキッチンの

データでみる2023年度の活動成果 …… おかえりキッチンの利用状況







おかえりチケット配布総数

464枚



<おかえりチケット> アンドセンター・アンドベース利用者 に渡している、退去後に無料で食事や



Challenge

を支える

アンドセンター宿泊料・衣料の提供、シどんな状況の人でも

余裕を持つことにも繋がります。今た。季節を楽しむということは心の離れたひとときを楽しまれていまし始めたという人も、それぞれ日常を 節のイベントをインターコロナの影響でできてい うめん、 後も様々な状況にある人が楽しめる めるイ 餅を食べる会など、季節と食を楽し ベントが多数開催で oorを経由して新生活を きていなかった季 つきたてのお



チケットお渡し

omedoor

ホムド文庫で漫画も読めます

お餅を食べる会の 様子はコチラ

> J.P.モルガンさまよりアンドセンター・ アンドベース入居者向けにクリスマ スプレゼントをいただきました!本人 のリクエストしたプレゼントを購入い ただける仕組みで、本当に欲しいも のを提供することができました。



データでみる2023年度の活動成果 …… アンドセンターおよび各設備の利用状況









人たちが集います



**岩HUB**chari

2011年にスタートしたシェアサイクル『HUBchari』。開始当初は拠点数がなかなか増えずに苦戦しましたが、今では収益の柱として、そして当事者雇用ができる貴重な場として活躍しています。



バリエーションに富んだ仕事提供 ポートの設置、バッテリー交換、自 最直の再配置業務など、仕事の種類 や量が増えています。自主事業で職 員とのコミュニケーション頻度も高 員とのコミュニケーション頻度も高 いため、次の就職に向けてのステッ プの役割も担っています。2023 年11月には大阪市24区と連携協定も 締結し、移動の利便性向上、CO2 締結し、移動の利便性向上、CO2 に、大阪・関西万博に向けて認知度



交換隊の様子は コチラ



# Voice - 利用者の声

Homedoorに相談に行き、家を借りましたが、運転の経験を活かして、現在は再配置の業務を行っています。並行して、就労支援員と相談しながら新しい仕事先を探しているところです。継続して就ける仕事を探したいと思っています。

橋爪さん(仮名)/再配置スタッフ

# Infomation - 利用案内

ダウンロード! アプリの説明に沿って、クレジットカードや必要な情報をご記入ください。30分165円~ご利用いただけます。

まずは、アプリを



バイクシェ

Google Plaで手に入れよう

App Store

データでみる2023年度の活動成果 …… HUBchariの利用に伴う支援状況





バッテリー交換隊による交換本数

11,782本



お支払い給与総額 8,477,408 F



2023年度も多くの企業さまから**仕事の提供が、働く喜びに** 

たくさんの仕事をいただき、ホームたくさんの仕事をいただき、ホームに働くだけではなく、多様な効果をに働くだけではなく、多様な効果をに働くだけではなく、多様な効果をに働くだけではなく、多様な効果をに働くだけではなく、多様な効果を提供できています。



に寄り添って

てもOK、数か月の生活費が

|人がなくてもOK、スーツがな般的な有料職業紹介とは違い、

がなくていかなく

料職業紹介を本格スタ

## Voice - スタッフの声

ホームレス状態になると頼る相手もおらず、今 すぐできる仕事に飛びついては離職するという ことを繰り返してしまう傾向にあります。アンド ベースができたことで、生活と仕事の両方で支 援ができ、時間をかけて自分に合った仕事探し を進められるようになったことは画期的です!

荻野直基 / アンドベース施設長



Challenge

るようにサポートしています。供しています。相談者の困りごとや希望をもとに就職後も面談などを行い、仕事が継続で供しています。相談者の困りごとや希望をもとに就職後も面談などを行い、仕事が継続でHUBchari関連の作業や内職の提供、活動に賛同いただいた企業さまからの求人を

データでみる2023年度の活動成果 …… 仕事につなげる施策の状況



有料職業紹介契約企業(新規)

5件(累計5件)



求人件数(新

12件(累計105件)



f規仕事提供者数(新規

114人



仕事の提供

















ゴウキさん / 元アンドベース 入居者

今が最大の転機。手 厚い支援が今までな かったから路頭に迷っ ていたが、Homedoor をはじめ、いろいろ な人が協力してくれ て今があることが感 無量。



高校生の頃、テレビでソーシャルワー

カーについて取り上げた番組を見たこ

と。それまで貧困問題に関心があった

が、職業として関わることができると

モロボシさん / 元アンドベース 入居者

私は、Homedoorに出会えた事が1番 の人生の転機です。帰る場所も仕事も 無い状況から、今は仕事もして帰る場 所もあります。これからはそういった状

況の人を支えたいです。

特集

橋折 / スタッフ



私は、Homedoorに相談し生活

のサポートをしていただきなが

ら、タクシードライバーの求人に

身元保証人がいなくても応募で

きるように取り計らっていただい

たことが人生プラスの転機です。

ナガタニさん / アンドベース入居者

高校を中退し大検(現 高卒認定) 取得を経 て大学に進学したこ と。選択肢があった ことで自分の可能性 が広がった体験が、 情報提供で誰かの 役に立ちたいという 仕事選びの動機とな

りました。



谷野 / スタッフ

# 人生の転機 (テンキ)」 を聞きました



映画『ショーシャン クの空に』を見て、 どんな大変な状況で も諦めずに頑張ろう と思うようになりま した。

岡村 / スタッフ

コロナの影響で、それ までやっていた仕事 を減らさないといけ なくなりました。その 結果、Homedoorで 働くことに!



石黒 / スタッフ

永井 / スタッフ

大学2年生の夏休みに語学研修でハワ イに行ったことです。そこで現在のパー トナー(妻)と知り合いました。



亀井 / スタッフ

子育て。赤ちゃんの時はただただかわいいのです が、徐々に人として関わるようになると、性格や 考えの違いとどう向き合っていけばいいのか、子 どもも含め他者とのかかわり方を教えてもらいま した!



荻野 / スタッフ

工業高校に行きましたが、アトピーが酷く 「製造の仕事は無理だ」と思ったとき、友 人に誘われたボランティアに参加したのが この業界に入るきっかけでした。友人の誘 いがあったから今があると感謝してます。

Homedoor の夜回りの日に、 いくつか偶然が重なって、川 口さんに声をかけてもらうこ とになったんですけど、それ が今の私の生活につながる転 換点だったかなと思います。

> 森本さん(仮名)/ 元相談者



# 浦越 / スタッフ

高校生の頃に東日本大震災の被災地を訪 問したこと。実際に被災地を見て現地の方 の声を聞かせていただいた経験が、人の 命や生活の保障を考える今の仕事に繋 がっています。



証

初

必要な身分

 $\mathcal{O}$ 

# Voice - スタッフの声

は再契約が難

しこの度、

,るサービ 株式会社

アンドセンター開設から6年が経ち、再相談の方が目立 ち始めています。『困ったら相談できる場所』と覚えてもら えていることを嬉しく思いつつ、何度でもやり直せる社会 づくりという理念に立ち、チャレンジを重ねています。

浦越有希 / アンドセンター施設長

# データで見る 2023 年度の活動成果 …… 生活基盤を整える施策の状況





新生活応援キットの提供数



再相談

①最初の主訴への対応が 終結したのちの相談 ②最初の相談が途中で 途切れたのち3か月以上 経過してからの相談

<再相談の定義>







サポーター

# 会計報告 ― いただいたご支援を大切に活用しました

# 活動計算書(13期:2023年4月1日~2024年3月31日)

(単位:円)

新シェルターアンドベース設立に 向けて、多数の企業さまよりご寄 付を頂戴しました。またアンド

ベースを支える 3,000 人のサポー ターキャンペーンも開始しました。

アンドベースに設置する家具のご

アンドベースの取得のために休眠

預金(1億円)、改装のために住ま い環境整 備モデル事業補助金 (約1,800万) など大口の助成金・ 補助金を獲得しました。

利用者・ポート数ともに増加した

ことにより HUBchari 事業の収 益が前年度より2,400万円増加

2022年度中途入職者が 2023年 度は定着したため、人件費は前

アンドベースを始動するため、日 用消耗品を多数購入しました。ま

たアンドセンターを退去された人 に向けてお渡ししている新生活応 援キット用の家電や食品などの購

アンドベースのセキュリティの強

シェルターが2棟に増えたので、

アンドベース建物購入・改修によ

HUBchari利用者数の増加(収益

の増加)に伴いドコモバイクシェア へのシステム利用料の支払い増 加、及びアンドベース取得に係る 諸費用を計上しています。

2020年より開始した「施設整備

積立」を今期にアンドベースの購 入に充当いたしました。

正味財産は増加していますが、固 定資産を取得したため、流動資産 の減少および流動負債(長期借 入金)の増加がありました。

入も増えています。

化等を行いました。

増加しました。

り増加しました。

年度と比べて増加しました

寄付を多数いただきました。

				12期	13期	前年度比
経常収益	受取寄付金	———————————————————— 受取寄付金		80,522,337	78,760,106	989
		資産受贈益		0	3,295,400	-
	受取助成金	受取助成金·補助金		5,032,467	124,500,392	2,4749
	事業収益	事業収益 事業収益		143,864,353	163,475,812	1149
		受託事業収益		8,261,008	16,272,332	1979
	その他収益	受取利息·雑収益		21,431	1,713	89
	経常収益 計			237,701,596	386,305,755	1639
経常費用	事業費	1. 人件費	スタッフ人件費	51,580,121	63,860,574	1249
			臨時雇賃金	9,046,277	9,224,418	1029
		2. その他経費	業務委託費	1,512,212	1,941,873	1289
			印刷製本費	1,296,019	884,083	689
			旅費交通費	2,452,503	1,933,854	79%
			通信運搬費	1,497,139	1,716,455	1159
			消耗品費	9,185,258	14,178,614	1549
			修繕費	220,500	1,321,375	5999
			水道光熱費	2,880,739	4,519,330	1579
			地代家賃	8,775,600	8,775,600	1009
			減価償却費	2,521,825	9,570,236	3799
			租税公課	7,955,830	19,267,400	2429
			支払手数料	68,025,825	96,540,610	1429
			その他	6,032,488	4,891,686	819
	その他経費 計			112,355,938	165,541,116	1479
	管理費	1. 人件費		2,633,393	2,747,716	1049
		2. その他経費		2,865,841	2,512,608	889
	経常費用 計			178,481,570	243,886,432	1379
経常外収益			0	0	0.009	
経常外費用				0	0	0.009
法人税、住民税及び事業税				1,772,700	1,426,800	80%
当期正味財産増減額				57,447,326	140,992,523	245%
前期繰越正味財産額				213,387,561	270,834,887	1279
次期繰越正味財産額				270,834,887	411,827,410	1529

総会で承認を受けた財務諸表を一部金額をまとめて表示しています。

皆さまからのあたたかいご寄付や助成金 など活動資金を大切に管理しています。





この活動計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、

特定非営利活動法人Homedoorの活動を正しく示していることを認めます。

Homedoor 監事 杉浦元



経理担当

# Homedoorは、多くの企業さまから応援いただいています



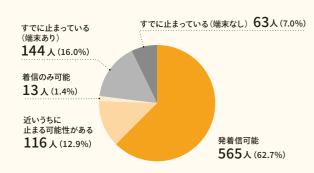
# Homedoorは問題を原因から捉え、着実に解決する

どんなNPO活動を支援したいか?それは、社会の問題を原因から捉えて 対策を取り、着実に解決していってくれる動き、それがまさにHomedoor。 ホームレス状態にならない予防、なった時の社会復帰、そしてホームレス 問題への偏見払拭の啓発、これらを全てやってくれていて、アンドベース という素晴らしい施設も確保。これからも寄付してサポートします!皆さ んも、是非仲間になってください!



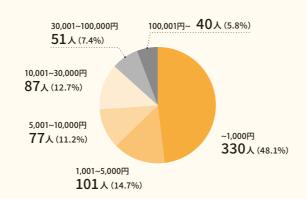
アクサ・ホールディングス・ 代表取締役社長兼CEO 安渕 聖司 さん

# 携帯電話の状況 N=901



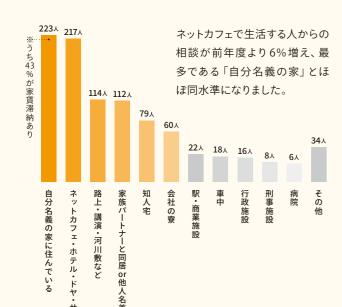
端末所持の割合は9割に上り、情報収集・連絡手段の重要性が伺えます。

# 所持金 N=686

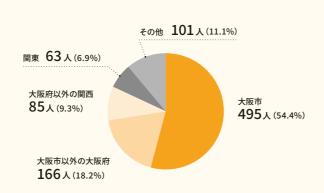


その日の宿泊費にも満たない1000円未満の所持金の人が全体の約半数を占めました。

# 相談時の起居の場



# 相談時の居所 N=910

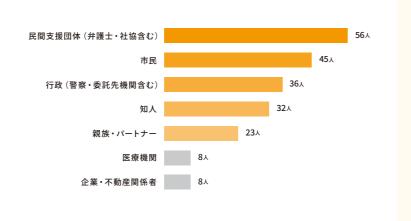


活動拠点である大阪市内からの相談が半数以上を占めつつ、 41の都道府県から相談がありました。数件ですが海外からの 相談もありました。

# 情報提供・本人以外からの 相談数(相談元)

208件

他機関との連携がすすむことで、民間支援団体や行政から相談者の受け入れに関する問い合わせが多くありました。



# ラップ データでみるHomedoor ホームレス支援の現状について

巻末付録

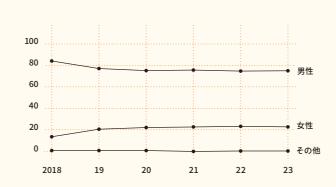
ホームレス・貧困問題の多様化は、相談者の若年化や家はあるものの家賃滞納に苦しむ人の割合などに表れています。また一度住まいの確保に至った人からの再相談も多く、ホームレス状態から脱却した後の定着支援にも注力する必要があります。





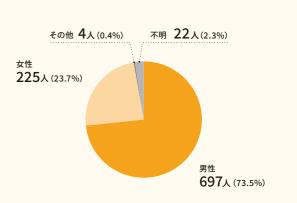


# 性別割合の推移



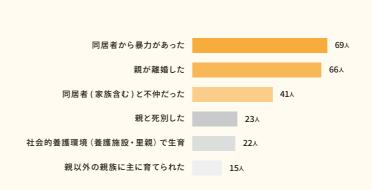
近年は横ばいですが、5年前に比べて女性の割合は10%近く増えました。

# 性別 N=948



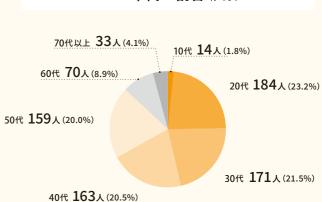
前年度同様、女性の相談が約4人に1人の割合となっています。

# 若年層(10~30代)における出身家族の家庭環境



複雑な家庭環境で育った人が多く、困窮時に家族を頼るということが難しい人が非常に多いです。

# 年代の割合 N=794



30代以下が全体の4割を占め、全世代で20代が最多でした。 若年化傾向に変わりはなく、頼れる親族のいない若者からの相談が目立ちました。

# Homedoorのチャレンジを、寄付で応援してください!



**3,000円/月で** 年15人が、生活についての 初回相談を受けられます。



5,000円/月で 年12人が、安心して過ごせる場所で ゆっくり寝泊まりできます。



10,000円/月で 年10人が、就労支援など次の生活に 向けた支援を受けることができます。

# Homedoorへの寄付は、 寄付金控除の対象で、最大40%が戻ってきます。

# サポーター会員になる(継続寄付)

1日30円から継続的にサポートできます。サポーター会員の皆さまには会員カードなどのサポーターセットをお送りします。

# クレジットカード決済で

ウェブサイトから簡単にお手続きできます。 https://www.homedoor.org/andbase/



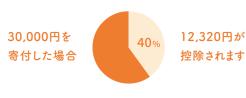
# 口座振替で

お電話またはメールをいただければ、 □座振替申込書をお送りします。 06-6147-7018

info@homedoor.org

# 住民税と所得税が、税控除の対象に

認定 NPO 法人への寄付には税控除の対象になります。確定申告で、寄付額の約 40% が所得税と住民税から控除されます。(例) 年間 30,000 円の寄付をした場合、12,320 円が控除になります。



所得税 (30,000 円 -2000 円) ×40%=11,200 円 住民税 (30,000 円 -2000 円) ×4% =1,120 円

# **Homedoor**

ホームレス状態を生み出さない日本に

認定NPO法人Homedoor Annual Report 2023 2023年度年次報告書

**所在地** 〒531-0074 大阪府大阪市北区本庄東 1-9-14

問い合わせ先 06-6147-7018 / info@homedoor.org

**設立** 2010年4月(2017年1月 認定NPO法人に認定)

**ビジョン** ホームレス状態を生み出さない日本の社会構造をつくる

**役員** 理事長/川口加奈、理事/松本浩美、理事/竹原啓二、理事/岩田真吾、監事/杉浦元

スタッフ 事務局スタッフ 12 名、おかえりキッチンスタッフ 5 名、ボランティア登録者 2,289 名、相談ボランティア 44 名

👚 www.homedoor.org 🖪 認定NPO法人Homedoor 🛛 @Homudokun 🧿 npo\_homedoor 🗖 homedoor